

世代を 超えてゆく 癒し

～北部ルワンダにおける
紛争後コミュニティ復興と人道支援再考～

第15回ASCセミナー

現代アフリカ地域研究センターでは、2018年6月1日に第15回ASCセミナーを開催します。今回、講師としてお招きするのは、本年1月に開催された第11回ASCセミナーで「語れない傷、語らない癒し」と題して報告を行なった大竹モルナー裕子氏。

今回のセミナーでは「紛争を超え、世代を超えてゆく癒し」というテーマに焦点をあて、教会グループと共同貯蓄講を例に、コミュニティにおける癒しのかたちを紹介していただきます。

《第11回セミナー「語れない傷、語らない癒し」振り返り》

1994年のジェノサイド後に北部ルワンダで起きたフツ族の大量殺りくは、歴史から消され国際的に顧みられずにきた。大竹氏は、この悲劇のあと、フツ被害者のコミュニティがどのような傷を負うようになったのか、そして社会的営みとして行われる、未来を志向する諸活動が彼らの傷を癒すこととどのように関係するのかを分析的に解説した。

6/1
金

研究講義棟
327

◆講演者：大竹モルナー裕子氏

(日本学術振興会海外特別研究員、
オックスフォード大学医療人類学部客員フェロー)

◆日時：2018年6月1日(金) 16:00～17:30

◆場所：東京外国語大学 研究講義棟327教室

◆使用言語：日本語

◆参加費：無料

◆事前申し込み：不要(どなたでも参加できます)



お問い合わせ先

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター
住所：〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 研究講義棟4F 401E2号室
TEL&FAX:042-330-5540 e-mail:africanstudies-center@tufs.ac.jp